

●ず～っと住みたい“わがまち北区”●

北区ひまわり通信

kitaku himawari communications network

平成29年3月

10号

「ロアッソ熊本“火の国もりあげタイ!”」に
選ばれました!!



光となれ! 絆180万馬力



©AC KUMAMOTO

熊本市北区担当選手



5 植田 龍仁朗選手

11 グスタボ選手

20 上里 一将選手

39 嶋田 慎太郎選手

41 菅沼 実選手

〔特集〕『まちづくりセンター』を開設します!

〔イベント情報〕北区管内の“さくら”情報!



まちづくりセンターを開設します!

まちづくりセンターには、『地域担当職員』が配置され、皆さんが身近な場所でまちづくりに関する支援や相談窓口などを行います。

◎ 地域担当職員って?

地域担当職員は、3つの業務を中心に地域のために頑張っています。
平成28年度に北部と花園のまちづくり交流室にモデル的に地域担当職員が2名ずつ先行配置されています。

1. 相談窓口機能

- 地域の様々な要望・相談等の窓口となり地域と行政の橋渡し役として適切な部署へつなぎます。
- 各種まちづくり施策の申請窓口として、各種申請等のチェックや受付を行います。
- 地域へ出向き、地域の問題や課題を把握し、必要に応じて区役所等へつなぎます。



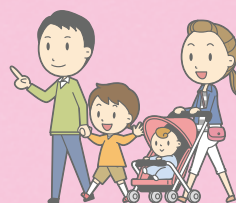
2. 地域情報の収集と行政情報の発信の機能

- 地域に役立つ行政情報や地域活動の先進事例等を紹介します。地域の会合等に参加し、地域住民や団体から寄せられた情報により実情を把握します。
- また、行政からの情報を会合の場で提供し行政と地域の情報共有を図ります。
- 地域カルテを地域の皆様と作成し、情報の集約、現状と課題の整理に活用します。
- 地域からの提言、アイデアを聴取し、市政運営につなぎます。



3. 地域コミュニティ活動の支援機能

- 地域の課題に地域団体やNPO、学校等が連携して取り組み、自主的に実践できる体制づくりの支援をします。
- 地域の行事、イベント活動へ協力を行いながら支援します。
- 地域の防災・防犯活動など様々な地域課題解決に向けた取り組みへの支援をします。



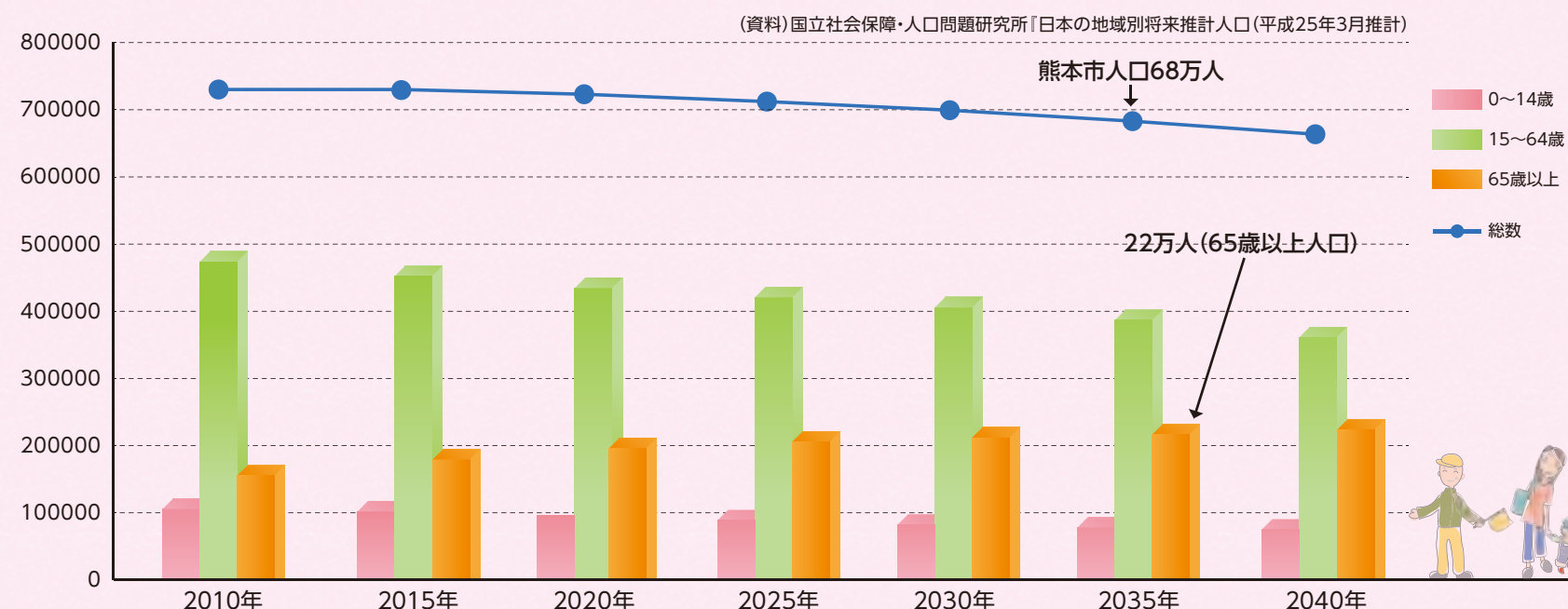
◎ どうして今、地域担当職員が必要なの?

日本は、超高齢・人口減少社会に突入しており、高齢化率(65歳以上高齢者人口の割合)は、25%を超え、世界最高水準となっています。国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、熊本市の人口は、19年後(2035年)には、68万人にまで減少し、65歳以上の人口が22万人(高齢化率33.8%)に達すると予測されています。

わが北区に暮らす人たちも高齢化・人口減少が進展

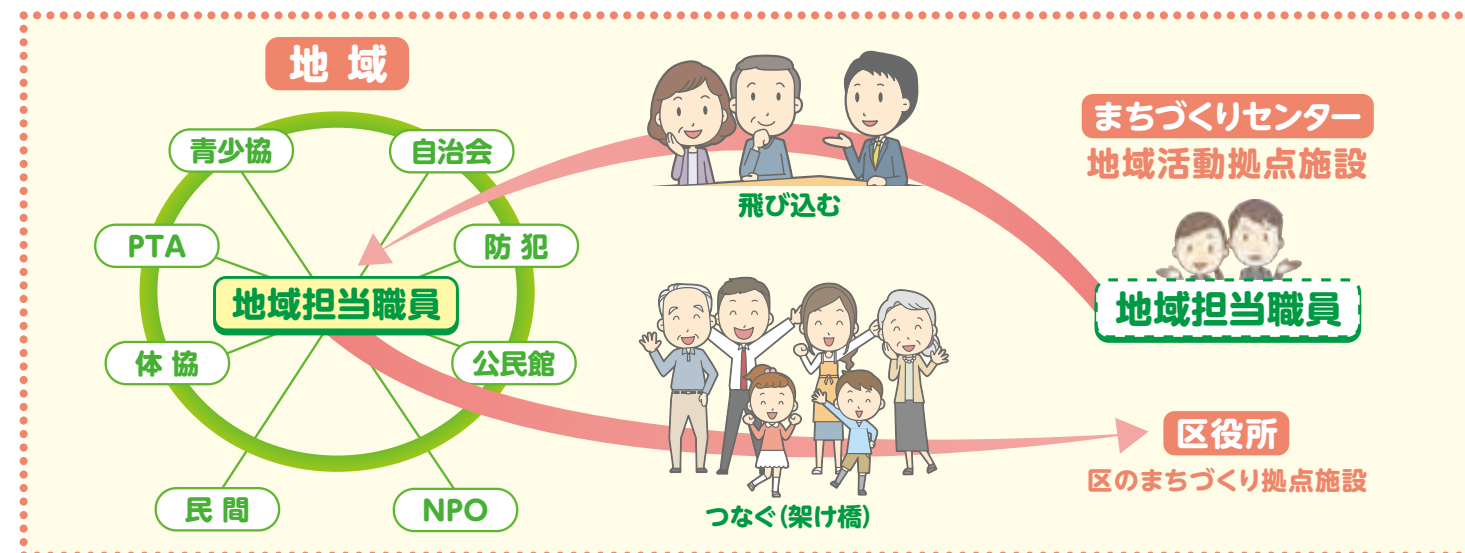
し、地域住民の方々が助け合って生活を営んできた基盤である地域コミュニティ(地域力)が低下し、地域防災などの課題を解決する力が弱くなってきます。

そこで、平成29年度から新設される各地域の「まちづくりセンター」に地域担当職員が配置され、地域の課題を解決するお手伝いをさせていただくことになりました。



❀ 地域の皆様と ❀ 「協働のまちづくり」を目指します!

地域住民と地域団体(自治会・子育て支援団体等)と行政(地域担当職員等)の三者が地域課題等の情報を共有し、話し合い、解決のアイデアを出し合いながら、協働で取り組みます。



川上校区地域防災検討会



ふれあいフェスタinほくぶ



北部東校区自治協議会



川上校区すくすくカフェ



西里校区健康づくり委員会

『まちづくりセンター』の窓口サービス機能について

平成28年第4回定例会で、北部総合出張所を含む市内7総合出張所(出張所)の廃止条例が議決されました。総合出張所(出張所)等は、平成29年4月から「まちづくりセンター」に変わります。北部まちづくりセンターには、サービスコーナー(証明書発行のみ)を設置し、清水・龍田まちづくりセンターでは、今までどおり窓口サービスを行います。

なお、平成30年度からは、龍田まちづくりセンターの窓口サービスを総合出張所機能に拡充する予定です。

●平成29年3月まで

北部総合出張所

清水総合出張所

龍田出張所

植木まちづくり交流室
(植木文化センター内)

●平成29年4月から

北部まちづくり
センター

清水まちづくり
センター

龍田まちづくり
センター

植木まちづくり
センター
(植木文化センター内)

わがまちあらがると

各まちづくり交流室管内の
情報をお届けします

清水 まちづくり交流室

「清水地域市民のつどい」開催

～地域公民館の活動～

11月6日、清水総合出張所（清水公民館）で、清水地域公民館連絡協議会主催の「第28回清水地域市民のつどい」が開催されました。

清水地域（清水・城北・高平台・麻生田の4校区）には、校区公民館や町内公民館などの地域公民館が、合わせて21館あります。

地域公民館は、地域社会における住民の自主的活動の推進と生涯学習の振興を図るため、地域の連帯意識・福祉の向上と、まちづくりに寄与することを目的として設置されています。

その活動は、伝統的行事やレクリエーションなどを通じての住民交流、健康づくりや文化に親しみ、学習を通じて教養を高める生涯学習、防災・防災・福祉・環境美化など、様々な地域課題について話し合う

住民自治拠点といった地域活動の場となっています。

「市民のつどい」は、こういった地域公民館の活動の成果を生かし、地域の人々のふれあいを図る毎年開催されています。地震の影響もあり、開催そのものの



を急ぐ声もありましたが、例年の日程、土日2日間のところ、今回は1日に凝縮された開催となり、フラダンス、レクダンス、日舞、詩吟やカラオケと

いったステージ発表、講座作品や公民館活動報告の展示などがあり、最後には抽選会も行われ大いに盛り上がりしました。合わせて北区農産物館市、水の飲み比べコーナー、鍼灸マッサージ体験コーナー、似顔絵コーナーなどの催しもあり、こちらも盛況でした。

地域の人々のふれあいを図られる「市民のつどい」は、地域公民館の存在や活動の意義を再認識する良い機会にもなりました。



北部 まちづくり交流室

川上校区地域防災検討会を開催

～地域のこれからのことを考える～

川上校区自治協議会では、平成28年熊本地震を振り返り、今後の地域防災について考えていく検討会を3回に分けて実施しています。

第1回目は10月18日（火）19:00から川上地域コミュニティセンターホールにおいて「熊本地震を振り返り、震災時での活動を通じて感じたこと」をテーマとし、地震発生時の活動状況について振り返り、今後の課題等について自由に意見を出し合いました。

今後検討を要する主な課題として、「情報発信と情報共有の仕組みづくり」、「避難支援の体制づくり」、「定期的な避難訓練」、「スムーズな避難所運営」といった意見が出されました。1時間30分ほどの話し合いでしたが、皆さん熱心に参加され、とても活発な検討会となりました。

第2回目は12月7日（水）19:00から北部公民館大会議室において「熊本地震を振り返り、他校区の事例から学ぶ」をテーマとし、鈴木之夫氏（帯山西校区社会福祉協議会長・帯山西校区第4町内自治会長）と太田恵美子氏（本荘地域コミュニティセンター運営委員長・本荘校区第11町内自治会長）の二人をお招きして、震災当時の対応状況を紹介していただきました。

事例紹介の中で印象的だったことは、震災直後の対応について、分厚い避難所運営マニュアルがあったが実際には役に立たなかったこと、避難所運営を次第に避難者自身による運営に変えていく仕組みを作ったことなどでした。

そして、今後の対応として、いざと言う時に使用できる井戸をハザードマップに掲載することや、普段から支援物資が届くまでの2日分程度の水・食糧を準備しておくこと、地域役員以外で支援を依頼できる人材登録の必要性など、とても参考となるご意見をいただきました。皆さんなかなか聞けない他校区の事例や自治会長との直接対話などとても貴重な話を聞くことができました。

第3回目は2月に開催し、川上校区のこれまでの地域防災のあり方を見直し、今後災害がいつ発生しても円滑に避難や避難所運営等ができる体制づくり等を構築していく予定です。

以上のように、今後も地域担当職員が地域のことに考える場づくりを設けて、少しでも地域のお役に立つよう取り組んでまいります。



第1回10月18日（火）
川上地域コミュニティ
センターホール



第2回12月7日（水）
北部公民館大会議室



まちづくり交流室

龍田

龍田西校区 誕生から一年を迎えて

龍田西校区は、この春誕生から1年目を迎えました。

龍田西小学校は、平成28年4月1日、過規模校だった龍田小学校から分離し、熊本市の95番目の小学校として開校しました。これに伴い、龍田西校区には4つの町内自治会と校区自治協議会も設立され、新たなまちづくりを担うことになりました。

開校には、龍田小学校分離新設校期成会を中心とした地域住民の思いと協力が大きな力となりました。期成会には「児童の学習環境の改善」と「学校の適正規模化」を目指して平成23年6月に結成されました。期成会には龍田校区及びそこから再編された龍田西校区の自治会長をはじめ、多くの地域の方々が参加され、校章や校歌の作成に携わり、市や国へ住民の声を届け、学校の早期建設や通学路となる北バイパスの歩道橋の設置などに力を注ぎ、また、寄付を募り体育館の整備をはじめとする数々の記念品を寄贈し、昨年10月末で解散となりました。

平成28年10月16日（日）、5月に予定されていたが熊本地震の影響で延期されていた開校式が龍田西小学校の体育館で開催されました。約570人の児童の大合唱を耳にして、新しい校舎・校章・校歌など、ピカピカの環境のなかで、子どもたちは開校130年の龍田小学校の伝統を引き継ぎながら新しい伝統を築いていくのに十分な力を持っていることを確信しました。

また、龍田西校区自治協議会では毎月会議を開催し、初年度の事業を成功させるため細かな打合せを行ってきました。龍田校区との共同開催の事業もありますが、龍田西の特色付けを行っている努力の様子が伝わってきて、今後のまちづくりが楽しみです。



まちづくり交流室

植木

山本校区に「やまもと女性の会」が 設立されました ～まちづくりに果たす 女性の役割～



山本校区は子どもの数が減り、高齢者の数が増えてきています。以前は婦人会があり、台風の被害や、火災により被害があったときに対応されていましたが、10数年前に解散しました。そのような中、山本校区在住の岩下摩代さんが「女性でも何か役に立つ事があれば」と思っておられたところ、山本校区自治協議会 会長から「やまもと女性の会」結成の話があり、自治協議会から後押しを受け昨年の6月に結成されました。

岩下代表は「新たに組織を立ち上げることは容易ではなく、まずは校区の皆さんに目的・内容を伝えることでした。役員・運営委員さんから、一人ひとりに声をかけていただき、賛同してくださる方を地道に増やすことしかありませんでした」。

設立前と後では皆さんの考え方が変わってこれ、目的・内容が分かった。見えてきたので応援するよという声をかけてもらい、内心ホッとしました。ありがとうございます気持ちです」と語られました。

こうした努力の結果、昨年11月に開催された発足記念パーティには多くの参加がありました。現自治協議会会長は「安心安全なまちづくりに女性の力は欠かせません。現代的な暮らし方と、昔ながらの知恵を継ぎ交ぜ、地域の問題や、災害時の対応のお手伝いを通して山本校区全体のまちづくりへの新たな原動力となることを期待します」とエールを送られました。

今後、やまもと女性の会としては「山本地域の各種交流事業」「健康増進に関すること」「講演会・座談会などの開催」などを軸にしながら、明るく住みよいまちづくりを目標に、会員さん方の要望を聞きながら、いつも楽しく美しく！をスローガンに取り組んでいきたいとのことです。そのためにも、女性の会の今後の運営、発展（会員増強や活動助成）に対する協力と支援を強く呼びかけておられました。



地域イベント情報

※1月31日時点での情報です。天候やその後の事情により、日程や内容が変更される場合がございますので、ご了承ください。

3月 EVENT

11㉮・12㉮ 植木町初市

保育園・幼稚園の園児、小中学校生徒によるイベント、各種団体などによるステージイベントほか物産展は美味しいものや掘り出し物がいっぱいです。皆さんのご来場をお待ちしています!!

●時間/9:00~17:00 ●場所/熊本市植木文化センター東側芝生広場
問 熊本市植木町商工会事務局 ☎272-0236

18㉮~20㉮ わくわく!!水のクイズラリー

地下水や下水道、八景水谷公園に関する問題。参加者には素敵な景品をプレゼントします。

●時間/9:00~15:30
●場所/熊本市水の科学館
問 熊本市水の科学館 ☎346-1100

18㉮ 武蔵校区認知症徘徊者声かけ模擬訓練

認知症徘徊者に対する模擬訓練を開催します。

●時間/13:00~16:00
●場所/武蔵中学校体育館
問 武蔵校区社会福祉協議会(ささえりあ武蔵塚) ☎339-8130

3月 EVENT

19㉮・20㉮ ワールドフーズカーニバル

「世界の食」をテーマとした家庭料理の実演販売や親子で楽しめるイベント盛りだくさん!フリーマーケット同時開催。

●時間/10:00~16:00 ●場所/フードパル熊本
問 フードパル熊本 ☎245-5630

20㉮ 西南戦争田原坂戦没者追悼式(140周年)

全国から遺族者を招き戦没者追悼式を開催する。

●時間/開式10:00
●場所/田原坂公園
問 西南戦争田原坂顕彰会事務局(谷口) ☎090-3666-2407

5月 EVENT

3㉮~5㉮ 花と食の祭典2017

県内農業高校の園芸加工品の販売をはじめ、楽しいステージイベントや体験など盛りだくさん!フリーマーケット、バラまつり同時開催。

●時間/10:00~16:00
●場所/フードパル熊本
問 フードパル熊本 ☎245-5630

4㉮ 代継宮曲水の宴

平安時代の宮中行事を再現するものです。当時の雅やかな世界を体感してみませんか。

●時間/13:00~
●場所/代継宮(駐車場に限りがあります)
問 代継宮 ☎339-5466

※各校区から寄せられた情報を基に掲載しています。

3月26日

熊本西環状線が一部開通へ

平成29年3月26日、熊本西環状道路下硯川インターチェンジ~花園インターチェンジ区間(暫定2車線:約4.1km)及び関連する(一)花園インター線(約2.1km)、(一)砂原四方寄線(四方寄工区)(約0.5km)が開通します。

熊本西環状道路は北区下硯川町(国道3号植木バイパス)と南区砂原町(主要地方道熊本港線)を結ぶ、延長12kmの自動車専用道路です。熊本東バイパスと共に熊本環状道路の一翼を形成し、中心市街地の通過交通を減少させることにより、交通渋滞の緩和、沿線環境の改善といった効果が期待されます。

なお、熊本西環状道路は現在約9km(北区下硯川町~西区池上町)が整備中であり、3月26日開通する区間を除く約5km(西区花園7丁目から西区池上町)は、平成30年代に暫定2車線での開通を目指しています。



道の駅 すいかの里植木

地元生産者の直接販売

うえきマルシェ

開催日:毎月第3日曜日



新鮮な野菜・果物 温かいコーヒー
果物のジェラート いきなりだんご
飲食(軽食)もあるよ!



3号線平田機工前の交差点向かい側へ入ってください
北区植木町岩野160-1 ☎096-272-2333
E-mail info@suikanosato-ueki.com

さくら情報

あなたのお近くの桜の名所。みなさんでお出かけ下さい。

武蔵塚公園と隣接する豊肥本線沿いの桜並木

(北区龍田弓削1丁目)
電車と桜並木の共演。



八景水谷公園

(北区八景水谷1丁目)
水の科学館で遊んで、芝生広場でピクニックも。



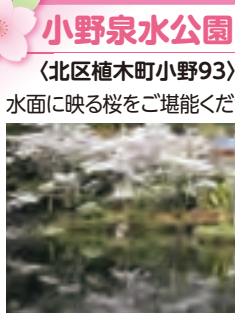
坂道に沿って咲く桜

(北区清水岩倉1丁目)
協見運転にご注意!



立田山

(立田山憩いの森)
森林ミュージアム、春の主役間違いなし!



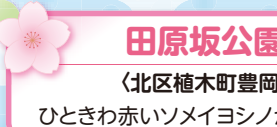
小野泉水公園

(北区植木町小野93)
水面に映る桜をご堪能ください。



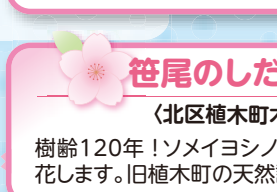
北区役所東側芝生広場

(北区植木町岩野269-2)
桜を見ながらのウォーキング!いかがでしょうか?



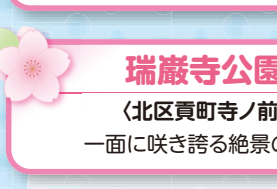
田原坂公園

(北区植木町豊岡)
ひととき赤いソメイヨシノが特徴的。



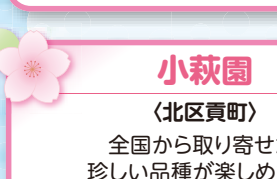
笹尾のしだれ桜

(北区植木町木留)
樹齢120年!ソメイヨシノよりも少し早く開花します。旧植木町の天然記念物にも指定。



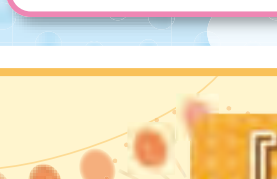
瑞蔵寺公園

(北区貫町寺ノ前)
一面に咲き誇る絶景の桜。



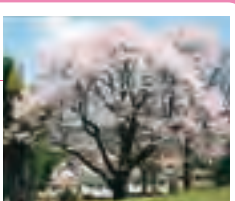
小萩園

(北区貫町)
全国から取り寄せた、珍しい品種が楽しめます!



徳王の桜(TKU裏手)

(北区徳王1丁目546番地)
県内最大級の江戸彼岸桜。市の天然記念物にも指定されています。



『北区こどもまつり2016』を開催しました!

平成28年11月12日(土)に地域の子どものための健やかな成長を見守り、子どもを通して親睦と交流を図ることを目的として、今年で2回目となる『北区こどもまつり』を開催しました。

今年は、熊本地震からの復興イベントとしても位置づけて開催した中、会場には元気いっぱい

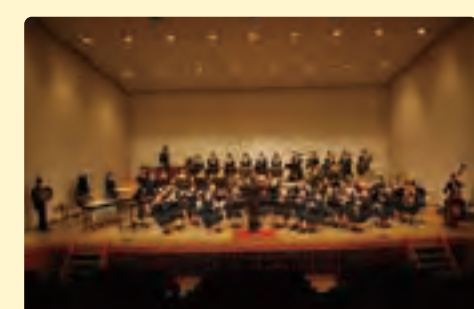


いの子どもたちや笑顔あふれる家族など多くの方で賑わい、復興・復旧につながるイベントとすることができました。ご来場いただきました皆様、開催にご協力いただきました皆様、大変お世話になりました。



義援金に寄付しました

こどもまつりのステージで開催しましたチャリティオークションの売上金16,950円は、「熊本地震への義援金」として寄附をさせていただきました。お買い上げいただきました皆様、ありがとうございました。



ロアッソ熊本とともに北区を盛り上げます!!



北区は、昨年に引き続き「ロアッソ熊本“火の国もりあげたい”」に選ばれました。これは、ロアッソ熊本が活動方針としている「日本一地域に根ざしたクラブづくり」の取り組みの一環として平成26年度より実施しているもので、ロアッソ熊本の選手たちが行政や地域住民の皆様との交流を図りながら、地域の「まちづくり」や「まちおこし」の応援を行い共に熊本を盛り上げていくプロジェクトです。

2017シーズンは、ロアッソ熊本の北区担当選手となった植田 龍二郎選手、グスタボ選手、上里 一将選手、嶋田 慎太郎選手、菅沼 実選手と共に北区を盛り上げ、また北区は、ロアッソ熊本の戦いを全力でサポートし、ロアッソ熊本はJ1へ、北区は更なる復興・復旧へ、それぞれの次なるステージを目指します。

【北区タウンデイも開催予定】北区にお住まいの方が特典を受けられる「北区タウンデイ」を開催予定です。詳細が決まりましたら、市政だより、北区フェイスブック等でお知らせします!!

ロアッソ熊本復興支援市民無料招待試合

ロアッソ熊本ホームゲームにて熊本市在住の皆様を無料ご招待!

日時 3月12日(日)13:00キックオフ

場所 えがお健康スタジアム(熊本県民総合運動公園陸上競技場)

対戦 モンテディオ山形

●問い合わせ先「ロアッソ熊本」J1へ!県民運動推進本部担当:林 TEL:096-283-1600

※当日、会場の「熊本市チケット引換所」にて熊本市在住を証明できるもの(住所明記)をご提示下さい(当日10:30~)。

健康まちづくり
報告

楠校区 健康まちづくり始動!!

平成28年8月31日～10月12日まで3回にわたり「楠校区健康まちづくりワークショップ」を開催しました。楠校区自治協議会の皆様、延べ93名にご参加いただき、1回目はまえだクリニックの前田淳子先生から「これからの医療と地域との関わりかた～仲間作りが地域づくり～」の講演を、その後「自分の健康と校区の健康(強み)」について話し合い、2回目



は「校区の皆さんが健康(元気)であるためには、どんなまちだとよいか」「校区のめざす姿」をテーマに話し合いました。3回目は、めざす姿の実現に向け、効果的な活動を検討し、その活動の優先順位をつけました。

結果、楠校区のめざす姿は『明るい笑顔で支えあう 安全なまち 楠校区』に決定し、現在行っている「挨拶運動」「下校時安全パトロール」等の活動を様々な団体が横のつながりをもって、活動してはどうか等の意見が活発に出されました。

平成28年11月21日には健康まちづくり活動を進める推進体制も決定し、平成29年度からの活動に向け、検討していく予定です。

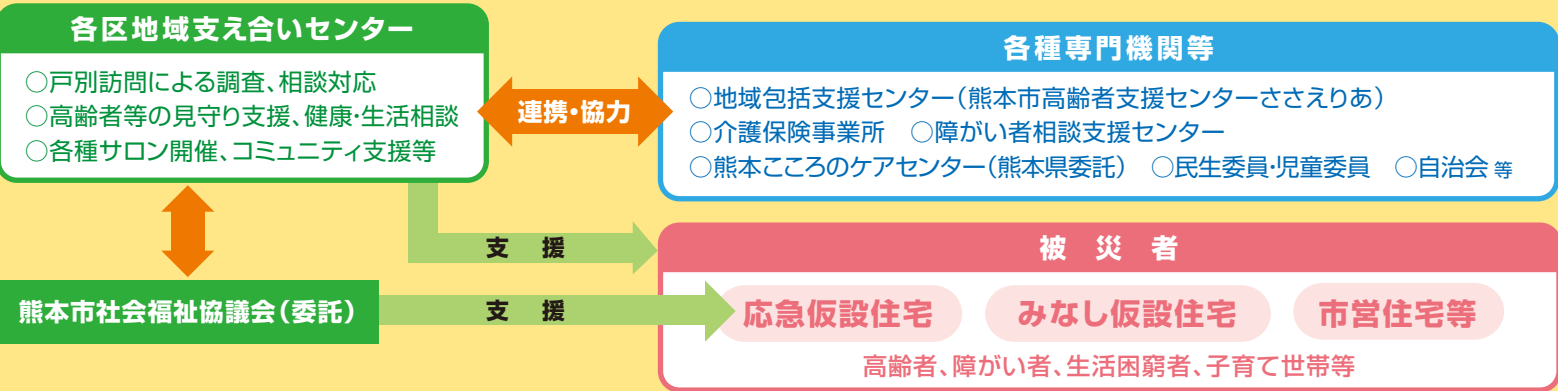
他の校区にはない推進体制で進める楠校区!今後の活動が楽しみです!!



「地域支え合いセンター」をご存知ですか?

熊本地震で被災した方々が、安心した日常生活を取り戻し、生活再建できるよう、見守りや健康・生活支援、地域交流等の支援を行う「地域支え合いセンター」を区役所に設置しました。

センターでは、看護師等を配置して、仮設住宅等の被災者の方々を巡回訪問し、日常生活のお困りごとや各種相談への対応、交流の場づくりのお手伝いをします。



「北区認知症シンポジウム」が開催されました



1月21日、「認知症になってもずっと住みたい“わがまち北区”を実現するには」をテーマに北区認知症シンポジウムが北区内地域包括支援センター連絡協議会の主催により熊本保健科学大学において開催され、民生委員や認知症予防に興味のある地域住民など約160人が参加されました。

第1部は福岡県大牟田市白川病院地域連携室長の猿渡進平さんが、

「認知症になっても住み続けられる地域づくりへの挑戦」として、大牟田市白川校区の徘徊模擬訓練の取り組みを紹介されました。

第2部は「～考えよう、私たちにできること～」について、パネルディスカッションで武蔵校区の認知症徘徊者声かけ模擬訓練、植木地域家族カフェ、オレンジカフェおおくぼ、熊本保健科学大学学生サークルRideto(リデト)の取り組みなどが紹介されました。



ごみ出しルールを守りましょう!

ごみ出しのルール違反が増加しています。
ごみステーションは、地域みんなで使うところです。
ごみ出しルールとごみ出し3原則を守って清潔に使いましょう。

ごみ出し3原則

- 決まったごみを ●決まった日に ●決まった場所に出す。

ほっとひといき

今年4月で熊本震災発生から1年が経過します。

これまで各地域におかれて様々な復旧・復興活動にご尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。今回の特集ページで紹介した「地域担当職員」は、4月から北部以外の清水・龍田・植木にも配置されます。皆様の地域へ飛び込みますのでよろしくお願いします。(N.H)

【編集・発行】 熊本市北区役所区民部総務企画課

ホームページ [熊本市北区](#)

検索

〒861-0195 熊本市北区植木町岩野238-1
TEL.096-272-1110 FAX.096-272-6912
E-mail:kitasoumukikaku@city.kumamoto.lg.jp

〈配布に関するお問い合わせ先〉(株)産交ミック 熊本支店 TEL.0120-666-659(午前8時30分～午後5時(土・日・祝日は除く))



フェイスブック

いいね！
してね！